

日々はOracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2021年3月6日 土曜日

カスタムCSSを記述する

CSSを記述すると色々とページの見た目を変えることができます。Oracle APEXでカスタムのCSSはどこに記述するのかについて、紹介します。

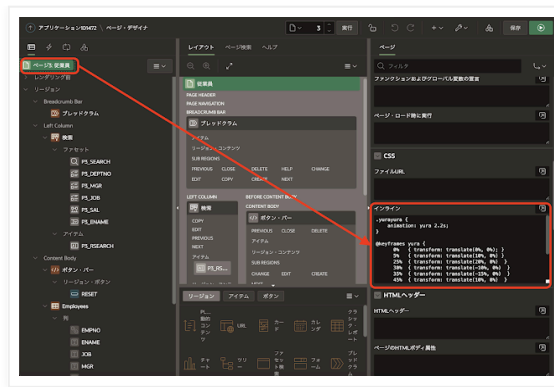
従業員名と作成ボタンをCSSでゆらゆら左右に揺らしています。もうちょっと実用的な例はないのか？と思うのですが...

さて、CSSのクラス定義は以下です。

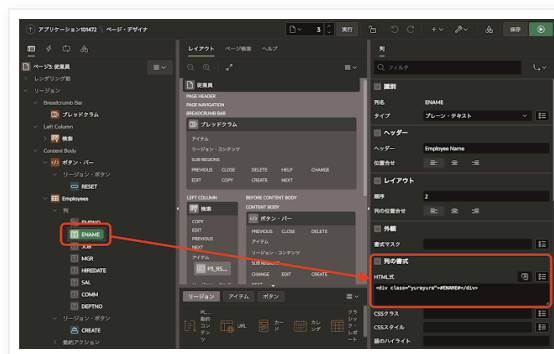
```
.yurayura {
  animation: yura 2.2s infinite;
}

@keyframes yura {
  0% { transform: translate(0%, 0%); }
  5% { transform: translate(10%, 0%) }
  25% { transform: translate(20%, 0%) }
  30% { transform: translate(-10%, 0%) }
  35% { transform: translate(-15%, 0%) }
  45% { transform: translate(10%, 0%) }
  50% { transform: translate(15%, 0%) }
  60% { transform: translate(-5%, 0%) }
  65% { transform: translate(-7%, 0%) }
  75% { transform: translate(0%, 0%) }
  100% { transform: translate(0%, 0%) }
}
```

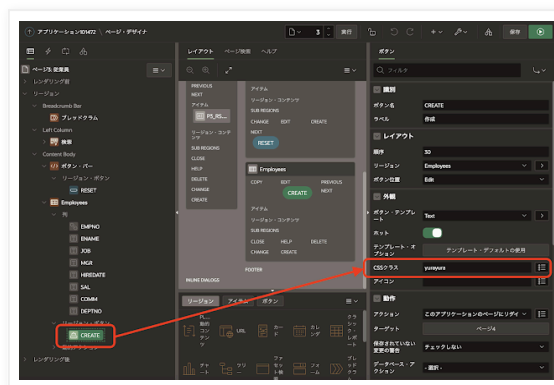
本題は、これをどこに記述するのかです。ページのプロパティ、**CSSのインライン**に記述します。



定義されたCSSのクラスは、ページのどこからでも利用できます。例えば従業員名を揺らすために、以下の設定を行っています。



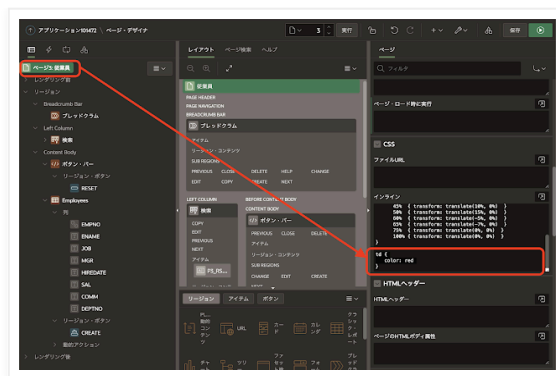
ボタンを揺らすために、以下の設定を行っています。



CSSのセレクタを使った設定なども、CSSのインラインに記述します。例えば、

```
td {
  color: red
}
```

を設定します。



結果として、TD要素の文字がすべて赤くなります。

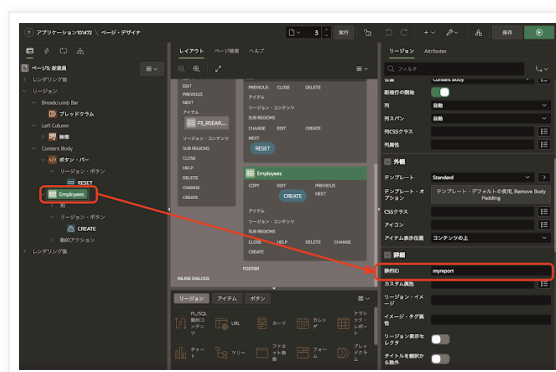
従業員

合計行数 8

Employee Name	Job	Manager	Hired	Salary	Commission	Department
CLARK	MANAGER	KING	09-17-1981	2450		ACCOUNTING
JONES	MANAGER	KING	02-17-1981	2976		RESEARCH
BLAKE	MANAGER	KING	01-15-1981	2850		SALES
ALLEN	SALESMAN	BLAKE	20-09-1981	1900	300	SALES
JAMES	CLERK	BLAKE	01-10-1981	950		SALES
SCOTT	ANALYST	JONES	09-12-1982	3000		RESEARCH
FORD	ANALYST	JONES	03-12-1981	3000		RESEARCH
KING	PRESIDENT		01-17-1981	5000		ACCOUNTING

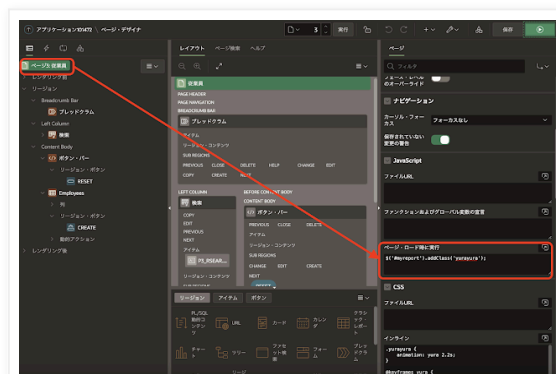
スタイルの変更としてCSSだけでは無く、jQueryによる指定も可能です。例えばレポートごと揺らします。

レポート・リージョンの特定を容易にするため、静的IDを設定します。



JavaScriptのページ・ロード時に実行に以下を記述します。

```
$('#myreport').addClass('yurayura');
```



以下のように表示されます。

ホーム - 従業員 / 部門

従業員

合計行数 6

リセット

Filter

Employee Name	Job	Manager	Minid	Salary	Commission	Department
CLARK	MANAGER	KING	09-08-1981	2450		ACCOUNTING
JONES	MANAGER	KING	02-08-1981	2975		RESEARCH
BLAKE	MANAGER	KING	01-01-1981	2850		SALES
ALLEN	SALESMAN	BLAKE	20-03-1981	1600	300	SALES
WARD	CLERK	BLAKE	05-12-1981	1150		SALES
SCOTT	ANALYST	JONES	09-12-1982	3000		RESEARCH
FORD	ANALYST	JONES	03-12-1981	3000		RESEARCH
KING	PRESIDENT		17-11-1981	5000		ACCOUNTING

ページの間でCSSのクラス定義を共有したい場合は、静的アプリケーション・ファイルか静的ワークスペース・ファイルとして記述します。

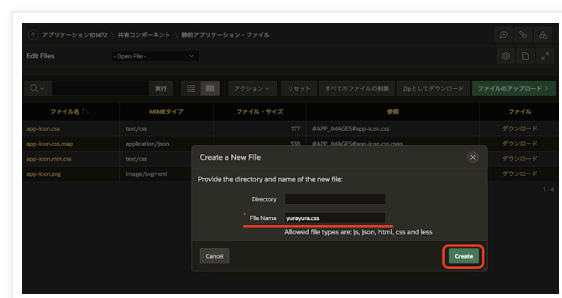
FOEX GmbHから提供されているブラウザのプラグインを使うと、とても簡単にCSSファイルを記述できます。

<https://www.foex.at/apex-builder-extension/>

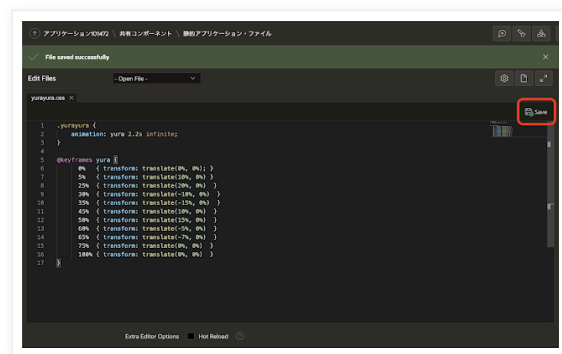
静的アプリケーション・ファイルに移動し、ファイルを作成します。



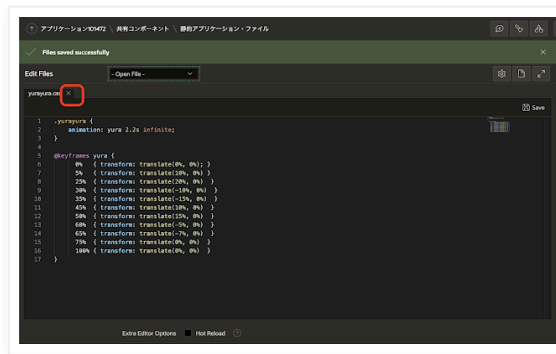
File Nameをyurayura.cssとし、Createをクリックします。



CSSのクラス定義を記述し、Saveをクリックします。



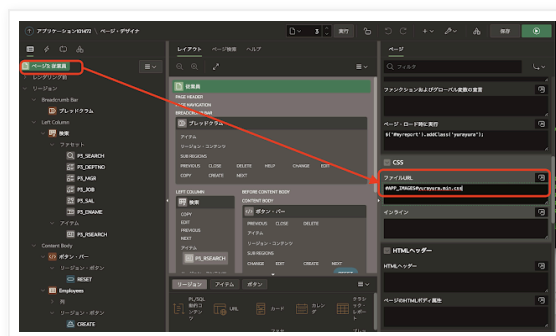
x印をクリックして、ファイルを閉じます。



再度、編集するには**Edit Files**のドロップダウン・リストより編集するファイルを選択します。CSS ファイルを保存するとMinifyされたファイルが作成されるので、その参照をクリップボードにコピーしておきます。



ページのプロパティ、**CSSのファイルURL**に静的アプリケーション・ファイルの参照を登録します。**インライン**の記述は削除します。



ページを実行すると、CSSをインラインに記載していたときと同じ動作を確認することができます。これで複数のページの間でCSSによる定義を共有することができます。

本記事は以上になります。Oracle APEXのアプリケーション開発の一助になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 0:08

共有



ホーム



ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.
